Creative Enzymes®

ヒト由来グルコキナーゼ、組換え

Cat. No. NATE-1687

Lot. No. (See product label)

はじめに

明	グルコースはグルコキナーゼによってグルコース-6-リン酸にリン酸化されます。この遺伝子は選的スプライシングされ、膵臓に存在する1つと肝臓に存在する2つの異なる酵素の形態を生成します。この遺伝子の主な機能は、炭水化物代謝を調節することです。組換えヒト膵臓グルコキナーゼはC末端にFLAGタグを持ち、470のアミノ酸残基を有します。これは、酵素動力学、活性化因子スクリーニング、キナーゼ選性を含む研究に役立ちます。
別名	EC 2.7.1.2; グルコキナーゼ; グルコキナーゼ (リン酸化); 9001-36-9; GCK; FGQTL3; GK; GLK; HHF3; HK4; HKIV; HXKP; LGLK; MODY2; ヘキソキナーゼタイプIV; HK IV; ヘキソキナーゼ-4; ヘキソキナーゼ-D

製品情報

種	人間の肝臓
由来	E. coli
形態	液体
製剤化	25 mM Na2HPO4および500 mM NaCl（pH 7.0）に50%グリセロールを加えた0.5 mg/mlの溶液。
EC番号	EC 2.7.1.2
CAS登番号	9001-36-9
分子量	53.4 kDa
純度	> SDS-PAGEによる77%
活性	662 pmol/min/μg
濃度	1 mg/ml
単位定義	1単位は、30°Cで1 pmolのNADPをNADPHに換する酵素の量として定義されます。アッセイ条件: 25 mM HEPES、pH 7.5、2 mM MgCl2、1.0 mM DTT、0.5 mM NADP、2.0 mM ATP、25 mM グルコース、100 μg/ml BSA、20 units/ml グルコース 6-リン酸脱水素酵素、30°Cで30分間の10 nM ヒト肝グルコキナーゼ。

保管・発送情報

保存方法	-80°Cで保管してください。繰り返しの凍結と解凍のサイクルを避けてください。